

第1回 すくすく子育てカフェトーク

10.11(土)

米原市の“子育てしやすい”と実感したこと

- ・相談しやすい
保育園から小学校などシームレスにつながっていて情報共有されている

・自然が豊かで
子どもを育てやすい
これからも自然の豊かさを大事にしてほしい

・高校まで医療費がかからない
人のあたたかみ

・出産後の訪問や電話があったのはよかったです

・図書館が2つあって便利

年齢を曜日で分けている事例もある
フロアを分けている事例もある

子ども食堂がとても楽しそう

あともう少し、がんばると良いところ

○食事、買い物の場所
・子供と一緒に行ける所が欲しい

○公園などの充実
・週末に行く遊び場
・子供たちだけで行ける公園
・すばーく米原のような屋根付き施設（雨が降っても遊べる）

・産科が市内にない

教育の自由度を高める
子どもを中心に据えるオルタナティブ教育ー人が集まる

・子供だけで集まれる場所、遊べる場所
駄菓子屋を含めて

学童の利用回数に応じた料金設定があると良い

短時部から長時部へのきりかえ
働きやすくなると良い

長時部に預けられないと長く働けないので、正規雇用でないと長時部へのきりかえが認められない

病児保育がもっと使いやすくなると良い
診察が必要だったり、早く迎えに行く必要があったり

保育

私たちにとっての楽しいふるさとの思い出

●琵琶湖フローティングスクール

●夏祭り、マルシェ

●伊吹山でのイベント
・ごみひろい登山
・スキー
・スノーボード
・夜間登山

小さい子も大きい子も
縦に繋がって楽しめる
図書館があると良い

子供が行きやすいと
もっと良い

少し騒いでも
大丈夫な図書館があると良い

子供会の行事が
減っていて寂しい
以前はいろいろと子供会のお楽しみがあった
・仮装して盆踊り
・地蔵盆
・お泊り会

・子どもが集まつて
楽しめる児童館が欲しい

町内会が無いところもある

町内会よりもエリアを広げれば、
参加できる人、お世話・協力
できる人が増えるのでは？

おとなになっても
記憶に残る思い出を
たくさんつくろう

学校区レベルの
キャンプ体験など

第2回 すくすく子育てカフェトーク

10.18 (土)

米原市の良いところ・子育てしやすいところ

- ・医療費無料(高校生まで)
- ・園庭が広い
- ・自然が豊か
- ・景色が良い
- ・遊びやすい

- ・給食がおいしくて品質が高い
これからも品質を維持してほしい

これからも大切にしてほしい

○給食試食会の復活で理解促進

気づき・学びもある

学校教育

- コミュニティスクール
 - ・地域によって進み具合にバラツキがある
 - ・子どもが校外へ出ていくて学ぶことが大事
 - ・70時間の総合学習の時間を有効活用することが大事

地域の人材が関わっていくと良い

- 社協の団体長会議(年1回)に、学校も参加すると有意義

保護者世代が中心に活動。登下校の見守りは祖父母の世代が多い

○“学校応援し隊”(サポーター有志)

あともう少し、がんばると良いところ

- ・子育て支援センターの利用制限がある
- ・通学バスが欲しい。一人で歩かせるのはコワイ・心配
- ・大原小の前、自転車通学危険箇所あり
- ・夏は日傘OKにしてほしい
- ・バイト先がない(高校生)
- ・自宅以外に学習・自習の場があると良い
- ・自転車で行ける範囲に遊び場があるとよい

子育て支援センターは利用者のネットワークがある

まいちゃん号の利用が良いときく

子どもが運営する子ども食堂
↑みんなが応援したくなる

- ・山東・伊吹を中心に空き家利用のニーズはあるが流動化しない空き家が多い

- ・市内での移住・空き家活用にも補助があると良い
アパート⇒空き家など

住み続けたい人を大事に+空き家の対策にもなる

交流・ふれあい

親同士がしゃべれる場所があると良い(交流できるぷらっとほーむは貴重な場所)

ストレスから開放される場
互いを大事にできる場
思いやれる場が大事

カロム大会で世代間交流

・市内に病院が少ない
長浜、彦根、大垣が概ね同じくらいの距離

←山東・伊吹

- ・地域と学校のつながりがもつと強くなると良い

- ・少人数クラスで、きめ細かく見守れると良い

- ・子どもの自主・自律的学び合いを育むことが大事

- ・子どもの人格を大事にする

子育てをする人たちに選ばれるまちになる

- 就学前に全児童にウィススク検査を受けるようにすると良い